Dell PowerVault DL4000 Backup To Disk Appliance — Powered By AppAssure

リリースノート



メモ、注意、警告

✓ メモ:コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

- ▲ 注意:ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
- ▲ 警告:物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2013 Dell Inc.

本書に使用されている商標: Dell[™]、Dell のロゴ、Dell Boomi[™]、Dell Precision[™]、OptiPlex[™]、Latitude[™]、PowerEdge[™]、PowerVault[™]、 PowerConnect[™]、OpenManage[™]、EqualLogic[™]、Compellent[™]、KACE[™]、FlexAddress[™]、Force10[™]および Vostro[™] は Dell Inc. の商標で す。Intel[®]、Pentium[®]、Xeon[®]、Core[®]および Celeron[®] は米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。 AMD[®] は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標、AMD Opteron[™]、AMD Phenom[™] および AMD Sempron[™] は同社の 商標です。 Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Server[®]、Internet Explorer[®]、MS-DOS[®]、Windows Vista[®] および Red Hat[®] Enterprise Linux[®]は米国および/またはその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。Red Hat[®] および SUSE[®] は米国およ びその他の国における Novell, Inc. の登録商標です。Oracle[®] は Oracle Corporation またはその関連会社、もしくはその両者の 登録商標です。Citrix[®]、Xen[®]、Xen[®]、XenServer[®] および XenMotion[®] は米国および/またはその他の国における Citrix Systems, Inc. の登録商標または商標です。VMware[®]、vMotion[®]、vCenter[®]、WCenter SRM[™] および vSphere[®] は米国またはその他の国にお ける VMware, Inc. の登録商標です。IBM[®] は International Business Machines Corporation の登録商標です。

2013 - 09

Rev. A01

目次

はじめに	•••••
About the Dell Fower value D4000 backup to Disk Appliance — Fowered by AppAssure (こういて).	
AppAssure が ジャーク・	
ビッ 回 の 情報	
言語および地域の問題	
Undows が起動するときに英語以外の言語が選択される	
OpenManage Server Administrator の問題	
OpenManage Server Administrator が正しくインストールされない	
OpenManage Server Administrator がステータスのアップデートに失敗する	
タスクが例外で失敗するエラー	
リカバリおよびアップデートユーティリティが完了するのに長時間かかる	
リポジトリの手動リカバリ	
複数のストレージの場所でのプロビジョニング	
MD1200 エンクロージャの予想外の交換による不正確な報告	
AppAssure のデスクトップショートカットがドメインユーザーに表示されない	
ホスト名を変更しても Core Console ショートカットがアップデートされない	
設定に NIC が選択されていないときにエラーが表示される	
メッセージを閉じることができない	
ライセンスキーインストールの失敗が表示されない	
ライセンスキーのインストールと AppAssure アプライアンス設定ウィザードが失敗する	
ライセンス設定の失敗時に誤ったメッセージが表示される	
エラーメッセージが誤った FTBU.dat ファイルの場所を表示する	
画面解像度を変更してもストレージプロビジョニングウィンドウのサイズが変わらない	
困ったときは	
デルへのお問い合わせ	
マニュアルのフィードバック	

はじめに

本マニュアルには、Dell PowerVault DL4000 Backup To Disk Appliance — Powered by AppAssure についての重要な 製品情報と制限事項が説明されています。

About The Dell PowerVault DL4000 Backup To Disk Appliance — Powered By AppAssure について

Dell PowerVault DL4000 は AppAssure ソフトウェアを搭載した完全構成済みの 1U バックアップアプライアンス です。DL4000 には、アプリケーションとデータの迅速なリカバリのため、5.5 TB のストレージ容量とスタン バイ仮想マシン (VM) が、スナップショット、レプリケーション、重複排除、および圧縮ソフトウェアと共 に統合されています。

迅速な展開と効率性のために最適化された DL4000 では、次が可能です。

- バックアップ時間を排除するために役立ちます。
- 最高5分ごとの頻度でスナップショットを作成します。
- 重要なサーバーを素早く復元するため、最大2つのスタンバイ VM を維持します。
- 統合されたインライン方式のブロックレベル重複排除および圧縮と共に、WAN レプリケーション用に 最適化されたバックアップを提供します。
- DL4000 ストレージとリモート管理用の iDRAC の自動プロビジョニングのために、ウィザードベースの 設定ユーティリティを提供します。

AppAssure 5 について

AppAssure 5 は、ほぼゼロに近いリカバリ時間、リカバリ可能性保証、プラットフォーム間の仮想サーバーと物理サーバーのリカバリを提供する、統一かつ統合されたバックアップおよびレプリケーションソフトウェアです。

AppAssure ソフトウェアの重要な製品機能と制限事項についての詳細は、<u>docs.appassure.com</u>で『*AppAssure 5 Release Notes*』(AppAssure 5 リリースノート)を参照してください。

その他の情報

U

💋 メモ: すべての Dell OpenManage マニュアルは、dell.com/openmanagemanuals にアクセスしてください。

メモ:アップデートには他の文書の内容を差し替える情報が含まれている場合がよくあることから、 dell.com/support/manuals でアップデートがないかどうかを常に確認し、最初にお読みください。

✓ メモ: Dell OpenManage Server Administrator に関するマニュアルは、dell.com/openmanage/manuals を参照してください。

製品マニュアルには次が含まれます。

『Getting Started システム機能、システムのセットアップ、および技術仕様の概要を提供します。この Guide』(はじめ マニュアルもシステムに同梱されています。 に)

『Owner's システムの機能、システムのトラブルシューティング方法、およびシステムコンポー Manual』(オー ネントの取り付けまたは交換方法について説明しています。 ナーズマニュア ル)

『Deployment Guide』(導入ガ イド)	AppAssure アプライアンスのハードウェア導入、および初期展開についての情報を提供します。
ユーザーズガイ ド	システムの設定および管理についての情報を提供します。
『OpenManageSe rver Administrator User's Guide』 (OpenManageS erver Administrator ユ ーザーズガイ ド)	お使いのシステムを管理するための Dell OpenManage Server Administrator の使用につ いての情報を提供します。
『System Placemat』(シス テムプレースマ ット)	お使いの AppAssure ソリューションにおけるハードウェアのセットアップ、およびソ フトウェアのインストール方法についての情報を提供します。
『Resource Media』(リソー スメディア)	システムに付属のメディアには、OS、システム管理ソフトウェア、システムアップデ ート、およびシステムと同時に購入されたシステムコンポーネントに関するものを含 め、システムの設定と管理用のマニュアルとツールが収録されています。
『Interoperability Guide』(相互運 用ガイド)	DL4000 アプライアンス対応のソフトウェアおよびハードウェアについての情報の他、 使用時の考慮事項、推奨事項、および規則についての情報を提供します。

既知の問題と制限事項

言語および地域の問題

説明	DL4000 Backup To Disk アプライアンスは現在、英語をシステムのデフォルト言語として 動作するよう設計されています。英語以外の Windows 言語パックを使用すると、シス テム操作が正しく行われない可能性があります。
回避策 / 解決方 法	Windows の選択肢から English(英語) を選択し、英語以外の言語パックは使用しない でください。
	メモ: Windows の表示用言語は変更できます。Dell AppAssure 設定ウィザードおよび AppAssure ソフトウェアは英語のままとなります。

Windows が起動するときに英語以外の言語が選択される

説明	Windows の起動時に英語以外の言語設定をユーザーが選択したため、AppAssure 5 ソフトウェアの Appliance (アプライアンス) タブに問題が起きています。
回避策 / 解決方 法	Windows セッションに管理者としてログインします。コマンドウィンドウを開き、c: \windows\system32\sysprep に移動して次のコマンドを実行します。sysprep.exe/ generalize/oobe/reboot. 次を選択します:

- 言語として English (英語)
- 国/地域として United States (アメリカ)
- キーボードレイアウトとして **US**



メモ: AppAssure アプライアンス設定ウィザードを使用して、ホスト名を変更する ことを強くお勧めします。AppAssure アプライアンス設定ウィザードが完了した 場合は、手動でコンピュータ名を以前の名前に変更します。

OpenManage Server Administratorの問題

説明DL4000 Backup To Disk アプライアンス内で行われる、多様なサブシステム間の複雑な作
用のため、OpenManage Server Administrator が正しく機能しないことがあります。回避策 / 解決方DSM SM データマネージャサービスを再スタートすることで問題が解決されます。法

OpenManage Server Administrator が正しくインストールされない

説明	In rare instances when using the リカバリおよびアップデートのユーティリティを使用 すると、稀に OpenManage Server Administrator が正しくインストールされないことがあ ります。
回避策 / 解決方 法	Start (スタート) \rightarrow Control Panel (コントロールパネル) \rightarrow Uninstall a program (プロ グラムのアンストール) \rightarrow Dell OpenManage Systems Management Software (Dell OpenManage Systems Management ソフトウェア) をクリックして手動で OpenManage を削除してから、ソフトウェアを手動で再インストールします。

OpenManage Server Administrator がステータスのアップデー トに失敗する

説明	OpenManage Server Administrator は時々ステータスのアップデートに失敗し、
	OpenManage Server Administrator のステータスが、Appliance(アプライアンス)タブ
	Overall Status (全体のステータス) 画面に表示されるステータスと一致しないことが
	あります。

回避策 / 解決方 Server Manager → Tools (ツール) → Services (サービス) と開き、DSM SA Data Manager
 法 サービスを停止してから再度開始します。

メモ: Services (サービス) ウィンドウによってほかのサービスも再度開始するよう指示されることもあります。サービスを再度開始した後もまだ問題が残るようであれば、アプライアンスを再起動します。

タスクが例外で失敗するエラー

説明 Task failed with exception(タスクが例外で失敗)のエラーメッセージだけでそれ以外の 情報がない場合は、一時的な Windows イベントであることを示す場合があります。 回避策 / 解決方 処置を再試行します。処置はそれ以上の Task failed with exception (タスクが例外で失法)
 次) エラーなしで完了します。

リカバリおよびアップデートユーティリティが完了するのに 長時間かかる

説明 ドメインに連結しているときにリカバリおよびアップデートユーティリティを実行す ると、完了時間は 90 分を超過することがあります。

 回避策/解決方
 リカバリおよびアップデートユーティリティを早めるには、マシンにローカル管理者
 としてログインします。ドメインにはログオンしないでください。リカバリおよびア ップデートユーティリティを開始してからドメインにログオンし直します。

リポジトリの手動リカバリ

災害復旧の際、オペレーティングシステムがインストールされ、Recovery Update Utility(リカバリアップデー トユーティリティ)をダウンロードして実行し、FTBU を完了して AppAssure を起動してリカバリ処理を終了 しました。ただし、不完全なブレッドクラムが Remount Volume(ボリュームの再マウント) 処理によってボ リュームがマウントされるのを阻止しています。 リポジトリを手動でリカバリするには:

1. Computer Management (コンピュータの管理) を起動し、Storage Management (ストレージ管理) → Disk Management (ディスク管理) を選択します。

- 2. DL_REPO_xxxx をラベルが付いたボリュームにドライブ文字を追加します。
- **3.** DL_REPO_xxxx ボリュームを検証します。ドライブ文字とファイルのパスをメモし、 AppRecoveryCoreConfigurationBackup ファイルが存在することを確認します。
- 4. AppAssure Core Console から、Configuration (設定) タブを選択し、次に Restore (復元) を選択します。
- Enter Local Directory Path (ローカルディレクトリのパスを入力) テキストボックスに、ドライブ文字とリ ポジトリへのファイルのパスを入力し、Restore Repositories (リポジトリの復元) オプションを選択しま す。
- Restore (復元) をクリックします。
 AppAssure がリポジトリを復元しますが、リポジトリのステータスは赤色です。
- 7. リポジトリ情報を展開して、メタデータのパスをコピーします。
- PowerShell ウィンドウを開き、次のコマンドをタイプしてマウントポイント用フォルダを作成します: md "<metadata path>"

メモ:メタデータのパスから \File_x の部分を取り除き、メタデータのパスを引用符で囲んだことを ことを確認します。

9. Computer Management (コンピュータの管理) → Storage Management (ストレージ管理) → Disk Management (ディスク管理) から、ボリュームへのマウントパスを追加します。

💋 メモ:メタデータのパスから \File_x の部分を取り除いたことを確認します。

- 10. ドライブ文字を取り除きます。
- 11. ドライブ文字をすべての DL_VMRSRV_x ボリュームに追加します。
- AppAssure Core Console Configuration (設定) → Restore (復元) 画面から、fix path (パスの修正) をクリックし、次に Save (保存) をクリックします。
 リポジトリがオンラインに戻り、緑色のステータスを表示します。

💋 メモ:それぞれの DL_REPO_xxxx ボリュームについて、手順 9~12 を繰り返します。

複数のストレージの場所でのプロビジョニング

スタンバイ仮想スペースは一箇所でプロビジョンされますが、プロビジョンする場所が複数ある場合に、*特定の*場所である必要はありません。スタンバイ仮想スペースを作成することを選択して Do this for only one provisioning task when more than one task is being provisioned at a time (一度に複数のタスクがプロビジョンされるときは、これを1つのプロビジョンのみに実行する)のオプションを選択し、Provision All (すべてをプロビジョンする) をクリックします。この場合、場所のサイズが異なると、スタンバイ仮想マシンの容量も異なる結果となります。

スタンバイ仮想マシンの容量を特定のストレージの場所に作成したい場合は、その場所を最初にプロビジョンしてから、残りの場所には Provision All (すべてをプロビジョンする)処置を選択します。

MD1200 エンクロージャの予想外の交換による不正確な報告

説明	MD1200 エンクロージャの予想外の交換は、いくつかのツールにおいて誤った結果を生 じる原因となる場合があります。
回避策/解決方	エンクロージャ設定の修正後、AppAssure アプリケーション設定ウィザードを再開し、

法 すべての手順を完了してください。

AppAssure のデスクトップショートカットがドメインユーザ ーに表示されない

説明	管理者権限のないドメインユーザーに対し、AppAssure ソフトウェアのデスクトップ
	ショートカットが表示されません。

 回避策/解決方 AppAssure ソフトウェアのデスクトップショートカットは、管理者権限のあるユーザ
 法 ーにのみ表示されます。アプライアンスにローカル管理者、または管理権限を持つユ ーザーとしてログオンしてください。

ホスト名を変更しても Core Console ショートカットがアップ デートされない

説明	システム(AppAssure Core Console がインストール済み)のホスト名の変更後、スター ト \rightarrow AppAssure \rightarrow Core にある AppAssure Core Console のショートカットが新しいホス ト名でアップデートされません。
原因	この問題は、AppAssure アプライアンス設定ウィザードを使用してホスト名を変更した後、AppAssure Console を閉じて AppAssure Console のデスクトップショートカットを 削除すると発生します。
回避策 / 解決方 法	AppAssure Core Console のデスクトップショートカットを削除しないでください。

設定に NIC が選択されていないときにエラーが表示される

説明 NICをまったく選択せずにアプライアンスを設定するとエラーが表示されます。

回避策/解決方 アプライアンスの設定中、イーサネットポートを少なくともひとつ接続してください。 法 1. 表示されたエラーメッセージを閉じます。

2. アプライアンスを再起動します。

- 3. 少なくともひとつのイーサネットポートを接続します。
- 4. AppAssure アプライアンス設定ウィザードを開始し、設定用に少なくともひとつ の NIC ポートを選択します。

メッセージを閉じることができない

ストレージプロビジョニングでのエラー発生後に AppAssure アプライアンス設定ウィ 説明 ザードを閉じようとすると、待機するように促すプロンプトが表示されます。アプラ イアンスが応答しなくなり、表示されたメッセージを閉じることができません。

システムのタスクマネージャを使用して AppAssure アプライアンス設定ウィザードを 回避策/解決方 泆 閉じてください。AppAssure アプライアンス設定ウィザードを再開して設定を完了し ます。

ライセンスキーインストールの失敗が表示されない

説明 各種コンポーネント用のライセンスキーのインストールが失敗しても、アプライアン スが ソフトウェアライセンス に赤いXを表示しません。

ライセンスキーのインストールを再度実行してください。 回避策/解決方 法

ライセンスキーのインストールと AppAssure アプライアンス 設定ウィザードが失敗する

説明

AppAssure アプライアンス設定ウィザードを使用して誤ったデータ(例えば、誤った ホスト名、ドメイン資格情報など)を入力すると、アプライアンスの設定が失敗しま す。 AppAssure サービスは自動的に再起動されないことから、AppAssure アプライアンス設 定ウィザードが再開後も継続的に失敗する場合があります。 AppAssure サービスが実行されていないと、ライセンスキーのインストールも失敗し ます。 回避策/解決方

1. AppAssure アプライアンス設定ウィザードを閉じます。 法 2. AppAssure サービスを手動で再起動します。

3. AppAssure アプライアンス設定ウィザードを再開します。

ライセンス設定の失敗時に誤ったメッセージが表示される

説明 ライセンス設定の失敗時に、次の誤ったエラーメッセージが表示されます。 A critical error occurred. Click 'Back' to try again. If the issue persists, contact Dell Support for assistance

回避策/解決方 1. AppAssure アプライアンス設定ウィザードを閉じます。 法 2. AppAssure サービスを手動で再起動します。 3. AppAssure アプライアンス設定ウィザードを再開します。

エラーメッセージが誤った FTBU.dat ファイルの場所を表示 する

説明 AppAssure アプライアンス設定ウィザードが失敗すると、エラーメッセージが FTBU.dat の場所を C:\Program Files\Dell\PowerVault\Appliances\DL\ として誤って表示す る場合があります。

回避策/解決方 正しい FTBU.dat の場所は C:\Program Files\Dell\PowerVault\Appliances\DL\FTBU\ です。 泆

画面解像度を変更してもストレージプロビジョニングウィン ドウのサイズが変わらない

説明 ストレージプロビジョニングウィンドウが開いていると、画面解像度を変更しても、 ストレージプロビジョニングウィンドウのサイズが、アップデートされた画面解像度 に応じて変更されません。

回避策/解決方

法

- 最低画面解像度 1024 x 768 を使用してください。
- AppAssure アプライアンス設定ウィザードの実行中は画面解像度を変更しない でください。
- AppAssure アプライアンス設定ウィザードを閉じてから再開してください。

困ったときは

デルへのお問い合わせ



✓ メモ:デルでは、オンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションをいくつかご用意してい ます。アクティブなインターネット接続がない場合は、ご購入時の納品書、出荷伝票、請求書、または デル製品カタログで連絡先をご確認いただけます。これらのサービスは国および製品によって異なり、 お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけない場合があります。

デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけ ます。

- 1. dell.com/contactdell にアクセスします。
- インタラクティブな世界地図からお住まいの国または地域を選択します。 2. 地域を選択すると、選択した地域内の国が表示されます。
- 3. 選択した国の下にある適切な言語を選択します。
- 管轄の営業セグメントを選択します。 4 選択したセグメントのメインサポートページが表示されます。
- 5. 必要に応じて、適切なオプションを選択します。

マニュアルのフィードバック

本マニュアルに対するフィードバックは、<u>documentation_feedback@dell.com</u>まで E-メールを送信してください。または、デルマニュアルページにある Feedback(フィードバック)リンクをクリックしてフォームに入力し、Submit(送信)をクリックしてフィードバックを送信していただくこともできます。